

ARCOS 2

多機能・高性能・スケーラブルなデータロガー

- 2つの SPF と、8つの Ethernet 入力を搭載
- スケーラブルな CAN、LIN、FlexRay、ETH 入力対応
- 4G/LTE モデム、Wi-Fi、GPS 受信機を搭載
- USB 及び IP カメラ用の複数のビデオチャンネルを搭載
- 快速起動、No Message Lost(NML)、 Wake on Bus(CAN/LIN/FlexRay)に対応



基本仕様	
CPU	Intel i7-9850HL
RAM	32 GB
無線通信	4G/LTE モデム、Wi-Fi、GPS
記録媒体	m2.SATA
記憶容量	内蔵:256/480/960GB、外付:2 x 1TGB
動作電圧	7.5V~54V
消費電力	75W
使用周囲温度	-40~80°C
使用周囲湿度	5%~95%
保管温度	-40~80°C
保護等級	IP40
寸法	B184mm x H80mm x T170mm
重量	3200g

入出力インタフェース			
Ethernet	コネクタタイプ	通信速度	チャンネル数
	RJ45	1 Gbit	8ch (CAN FD/LIN/FlexRay へ変更可能)
	FEATURE ¹	1 Gbit	2ch
	SPF	10 Gbit	2ch
	ABK	1 Gbit	1ch
USB 2.0	2ch		
USB 3.0	2ch		
USB-C 3.1	1ch		
アナログ入出力	なし		
デジタル入出力	なし		





拡張ボックス	FlexRay, LIN, CAN FI

※¹ FEATURE は、IPETRONIK 社専用の Ethernet ソケットであります。

プロトコル	
CCP / XCP on CAN	対応
XCP on Ethernet	対応
XCP on FlexRay	対応
J1939	対応
OBD	対応
WWH-OBD	対応
KWP on CAN	対応
UDS /ODX/PDX	対応
SOME IP	対応
openABK	対応

データ記録	
快速起動※1	対応
No Message Lost(NML) ※ ²	対応
Wake on Bus (CAN/LIN/ FlexRay)	対応
オンボードスクリプティング※ ³	対応
オンボード数学演算および論理演算	対応
データ保存のファイル形式	ZIPRT, BLF, AVI, WAV, MDF4.0, MDF4.1, ASC, ATFX

- $%^{1}$ 快速起動機能は、データロガーの電源投入から完全起動・稼働までのすべてのメッセージを確実に記録する機能です。これにより、起動中の重要なデータも漏らさず保存でき、信頼性の高いデータ収集を実現します。
- ※2 NML が設定されたインタフェースでメッセージを受信すると、データロガーが起動を開始し、完全起動・稼働までのすべてのメッセージを記録する機能です
- ※3 PC で実装した Python スクリプトをデータロガー上で実行する機能。これにより、お客様独自の信号処理や記録処理のカスタマイズが可能です。

無線通信	
GNSS	GPS+BeiDou / GPS / GLONASS / BeiDou / Galileo
Wi-Fi	2.4GHz / 5GHz (WiFi 802.11 a/b/g/n/ac)
Modem	4G (LTE), 3G (UMTS)
Bluetooth	5.3/LE
フリートマネジメント	PEcloud2
クラウト送信	FTP, Amazon S3, Azure クラウト, SMB ドライブ





音声と、ビデオ	
音声	CAN マイクロフォン、USB マイクロフォン、iMICusb
IP カメラ(RTSP)	AXIS, BASLER, LINKSYS 等/MJPEG ストリーム
USB ビデオクラス (UVC)	MJPEG 形式のすべてのカメラ